



どのように社会・世界と関わり、
よりよい人生を送るか
(学びに向かう力、人間性)

何を理解しているか、
何ができるか
(知識・技能)

理解していること、できることを
どう使うか
(思考力・判断力・表現力等)

上のよう
に児童に育
てる資質・能
力が、三
つの柱で
整理され
ました。
このよう
な学力が
求められる
ようになった
今日、背景
には、困難
な状況や急
激な変化に
も主体的に
対応し、他
者と協働的
に関わりな
がら最善解
を見出して
いくことが
できる『社
会の創り手』
の育成が求
められてい
ることがあ
ります。

宮田南小学校通信

二〇二〇年より小学校は新教育課程に

これから求められる学力とは

このような社会的背景から、全国学力・学習状況調査や大学入試等も、次のように改革されてきています。

1 平成三十一年度

全国学力・学習状況調査

○ 知識と活用とを一体的に問う形による調査問題に変更

2 二〇二〇年度 大学入試改革

○ 共通テストに記述式問題を導入

3 福岡県立高校入試問題の改善

○ 思考力、判断力、表現力を問う問題を重視

そこで、これらの学力を育成するために学校の授業を、次のように改善していかなくてはなりません。

1 課題意識の充実

○ 目的や課題の設定を重視し、課題解決に自ら取り組むことができるようにする。

2 書く活動の設定

○ 目的や条件を踏まえ、自分の考えや理由を的確にまとめる。

3 深い学びの実現

○ 知識を相互に関連づけてより深く理解するなどし、考えを形成する。

学校として、子どもの学力を向上させる取組の方向性としては、児童の実態や課題に即し、学力向上に向けた今後の考え方や方策について、保護者の皆様や地域との共有が、大切になってきます。

○ 小中をつないだ検証改善の取組の充実

・ 宮若東中学校と連携して、それぞれの行事へ参加したり、中学校の先生による小学生への出前授業等に取り組んでいきます。

○ 地域・保護者と連携した教育活動の推進

・ 本校の児童の実態を保護者に説明することで、保護者の皆様のご支援とご協力をお願いしたいと思います。

インフルエンザに注意!

本日は、罹患者はいませんが、始業式には3人ほどいました。

市内の学校でも少しずつ流行ってきています。どうぞ、予防はもちろんですが、十分な栄養と十分な睡眠をとって、健康を保っていただきたいと思えます。

もし、ひよつとしたらかかったかなと思われる際には、必ず病院での受診をお願いします。学校には何型か、いつまで休むように言われたかをお伝えください。用心を!!!

